

文書番号	標題	年代	形態	数量	内容	備考
1	申合一札之事	文化10年11月	豎継紙	1通	八郎左衛門先祖新田築立の節、氏神明見宮へ施入の神田、先年高沼尾原屋新介へ売渡、このたび買戻しにつき 願主八郎左衛門外証人・氏子惣代連署	包紙あり
2	一札之事	明和5年10月	豎継紙	1通	粒浦・八軒屋間堤の牛神の小社帳入につき粒江村妙見宮氏子中より故障申立あり、牛神は永々氏神に用いざること 粒浦・八軒屋惣百姓→粒江村名主・五人組頭・惣氏子中	包紙あり
3	[規定書]	天保14年8月	豎継紙	1通	汐川筋粒江村のうち渉場、これまで引船のところが新橋設置の件、粒浦半次兵衛より願出につき 粒江村外10か村名主・五人組頭連署	包紙あり
4	[規定書]	天保14年8月	横継紙	1通	No.3に同じ	
5	拝借仕御銀札之事	天保14年7月	豎紙	1通	粒江本村より玄甫新田への仮橋入用 2貫目借用 粒江・粒浦・八軒屋名主連署	
6	年賦証文之事	文政8年12月	豎紙	1通	粒江村辻銀150目借用につき 借主天城村弥吉外1人→粒江村名主清右衛門外3人	
7	借用申村辻銀之事	天保4年11月	豎紙	1通	新札224匁 借用主榮介外1人→村役人	
8	目録	戌年2月	横継紙	1通	霞野一件証文など引渡し 前名主如平→五人組頭清右衛門	
9	覚	巳年3月15日	横切紙	1通	粒江村辻銀請取 粒江村熊太郎→天城村九一郎	包紙あり
10	覚	酉年12月	横継紙	1通	銀札算用	
11	粒江辻借分	戌年12月	横切紙	1通	銀子算用 粒江五兵衛→和久治	
12	覚	文政9年12月	横切紙	1通	村辻銀500目引請貸付 天城村名主九一郎→粒江村名主清右衛門	
13	覚	文政11年12月	横切紙	1通	銀札150目借用 福江弁左衛門→粒江村名主清右衛門	
14	[清水久之進外1人宛福江弁左衛門書状]	子年12月	横切紙	1通	庫米のうち4俵、毎年粒江村名主清右衛門へ渡すこと	
15	[名主九一郎宛福家銀之介書状]	年未詳12月27日	横切紙	1通	証文差出につき	
16	[塩田屋九一郎宛福家銀之介書状]	年未詳12月23日	横切紙	1通	手紙差出につき	
17	[粒江村里正宛日笠武一郎書状]	年未詳10月29日	横切紙	1通	粒江村伊作後家歎願の件	包紙あり
18	覚	戌年5月	横切紙	1通	麦成のうち銀札16匁先納 武藤喜兵衛→粒江村名主清右衛門	包紙あり
19	覚	戌年5月	横切紙	1通	麦成代銀札のこと 武藤喜兵衛→粒江村名主清右衛門	包紙あり
20	覚	亥年2月	横切紙	1通	麦成先納代銀札を返済金に充当のこと	包紙あり
21	[粒江村麦大豆成手形]	文政13年	豎紙	3通	武藤喜兵衛	包紙あり
22	大社御供料	酉年12月5日	横切紙	1通	広瀬大夫→粒江村名主清右衛門	
23	小島粒江村免相之事	元和2年10月4日	豎紙	1通	高577石5斗3升、高につき5つ3分 渡辺数馬外1人→庄屋・惣百姓	
24	兎島つふへ村当合作合之事	元和6年9月26日	豎継紙	1通	渡数馬外1人→つふへ村百姓	
25	兎島郡内つふへ村定免之事	元和7年4月25日	豎紙	1通	畠方の分 高木外記→九郎右衛門	
26	相定土免之事	元和7年1月21日	豎紙	1通	渡辺数馬代平左衛門外1人→庄屋九郎右衛門	
27	兎島郡つふへ村新田分	元和7年4月25日	豎紙	1通	新田6町2反5畝分免状 高木外記→九郎右衛門	
28	兎島郡つふへ村	元和8年3月21日	豎継紙	1通	年貢免状 加須屋掃部外2人→庄屋・百姓	
29	兎島郡つふへ村新田分定遣土免之事	元和8年3月21日	豎紙	1通	加須屋掃部外2人	
30	兎島郡つふへ村定遣土免之事	元和9年3月11日	豎継紙	1通	加須屋掃部外2人 麦成の分書継あり(9月1日)	
31	兎島郡つふへ村新田分	元和9年3月13日	豎紙	1通	加須屋掃部外2人→庄屋・小百姓	
32	兎島郡つふへ村	元和10年4月19日	豎継紙	1通	高島角太夫外1人→庄屋・百姓	
33	兎島郡粒江村新田相定土免之事	寛永5年4月15日	豎紙	1通	林八左衛門外1人→庄屋・百姓	
34	兎島郡粒江村新田免相定事	寛永6年12月1日	横継紙	1通	林八左衛門外1人→庄屋・百姓	
35	兎島郡粒江村古新田土免之事	寛永7年3月	豎継紙	1通	林八左衛門外1人→庄屋・百姓	
36	兎島郡粒江村相定免相之事	寛永21年9月8日	豎継紙	1通	篠瀬小次郎外1人→庄屋・百姓 裏書石川善右衛門	
37	兎島郡之内粒江村相定免相口	慶安元年9月20日	豎継紙	1通	山田弥一左衛門外1人→庄屋・口 裏書石川善右衛門	
38	兎島郡之内粒江村相定免相之事	慶安2年9月16日	豎継紙	1通	篠瀬小次郎外1人→庄屋・百姓 裏書尾関与次右衛門	
39	兎島郡之内粒江村相定免相之事	慶安5年10月16日	豎継紙	1通	山田弥市左衛門外1人→庄屋・小百姓 裏書香取儀右衛門	
40	兎島郡粒江村相定免相之事	明暦3年11月11日	豎継紙	1通	石川善右衛門→庄屋・小百姓	
41	兎島郡粒江村定免相之事	万治2年10月7日	豎継紙	1通	石川善右衛門→庄屋・百姓	
42	兎島郡粒江村定免相之事	万治3年10月15日	豎継紙	1通	石川善右衛門→庄屋・小百姓	
43	兎島郡粒江村定免相之事	明暦3年9月28日	豎継紙	1通	石川善右衛門→庄屋・小百姓	
44	兎島郡粒江村定免相之事	寛文2年10月4日	豎継紙	1通	石川善右衛門→庄屋・小百姓	

45	児島郡粒江村之内新田村定土免之事	寛永10年	縦紙	1通		後欠
46	児島郡粒江村定免相之事	明治元年10月28日	縦継紙	1通	平野久右衛門→名主・五人組頭・惣百姓	
47	児島郡黒石村定免相之事	寛文8年10月14日	縦継紙	1通	村田小右衛門→庄屋・小百姓 救米書付貼継ぎあり	
48	児島郡黒石村定免相之事	寛文12年8月21日	縦継紙	1通	村田小右衛門→庄屋・小百姓	
49	曾原村・粒江村諸書付写シ 大庄屋源介控	安永4年8月	半・横	1冊	粒江・曾原山論関係諸書類留、藩へ直訴の動きもあり	
50	御注進写帳	申年～酉年	美・縦	1冊	伯州日野郡大宮村房介孫浅次郎、四国遍路への道中、粒江村にて死去の件、諸書類写	
51	児島郡粒江村新開検地帳	宝永4年8月11日	美・縦	1冊	安宅権兵衛外2人	
52	児島郡粒江村発改帳	宝永2年10月	美・縦	1冊	近藤作之丞外2人	
53	宗門送手形之事	元治2年2月	縦継紙	1通	連島宮浦多之介弟嘉七を粒江村恵三郎養子に遣す 連島村地蔵院→粒江村名主時三郎	